



伊平屋中たより7

令和7年5月27日

伊平屋中学校

校長 松本優一郎

地区中体連選手激励会

5月27日、地区夏季総体に向けて選手激励会が開かれました。これまで、早朝練習や放課後の練習、合宿での練習試合、県選手権大会、地区春季大会と努力を重ねてきましたが、いよいよ5月31日からの地区夏季総体に向かっていきます。男女キャプテンから決意表明があり、女子キャプテンの上原恵葉さんから「今までやってきたことを全部出して優勝を目指す、県大会へ出場し日頃からお世話になっている先生方や地域の方、保護者へ恩返しをしたい、大好きなバレーボールを楽しんで開校初の男女アベック優勝を目指していききたい」と決意を述べてくれました。次に男子チームキャプテンの津田啓太さんは、「新チーム結成時からの優勝を目標に大会に臨む、3年生が本気になれるかが大事になる、今年の自分自身の経験から残りの4日間を怪我や体調管理に気をつけていく、Belive in yourselfの気持ちを持って頑張る」と決意を述べてくれました。生徒を代表して伊禮香穂さんから「これまでどんな天気、気持ちの時にも練習をがんばっていてすごい、全力で頑張る姿が眩しい、みんなで支え合って努力を続けていることがたくさんの人達の心を動かしている、一つ一つのプレーを丁寧に最後まで頑張りたい」と賞賛と激励の言葉をかけてくれました。2年生から3年生へお守りのプレゼントもあり、温かい激励会となりました。大会では、これまで鍛えてきた「心・技・体・生活」の全てを思う存分発揮し、試合でどんな状況になっても最後の最後まで諦めない強い気持ちで全力を尽くし、伊平屋中学校男女バレーボール部の躍動する姿を期待したいと思います。



日曜授業参観・村PTAソフトバレーボール大会

5月25日、日曜授業参観を実施しました。多くの保護者、地域の皆さんが来校され、授業を参観され、生徒へ激励をいただきました。

また、午後からは、村PTAソフトバレーボール大会で大いに盛り上がり、保護者の皆さんと3小中教職員、村教育委員会との相互の親睦が図られたよい一時となりました。学校の教育活動の充実は学校と家庭と地域の三位一体によって可能になります。中でも、家庭と学校の両輪があってこそ子供の良さや可能性を見出し、伸ばす教育ができるものと考えます。今後とも家庭と学校が連携・協働して子ども達の成長を支えていきたいと思っています。

29期生から後輩へ

5月27日、本校29期生のみなさんから「生徒のために役立てて欲しい」と目録をいただきました。この日は、代理で村教育委員会真栄田課長補佐、屋比久指導主事が来校され、有り難く頂戴しました。いただいた志は生徒のために有効に活用させていただきます。感謝。